



こくりナビ

令和8年度 **キックオフイベント**

福島でボランティアはじめよう！



日時：令和8年5月27日(水) 午後6時00分～  
場所：アオウゼ 大活動室1・2

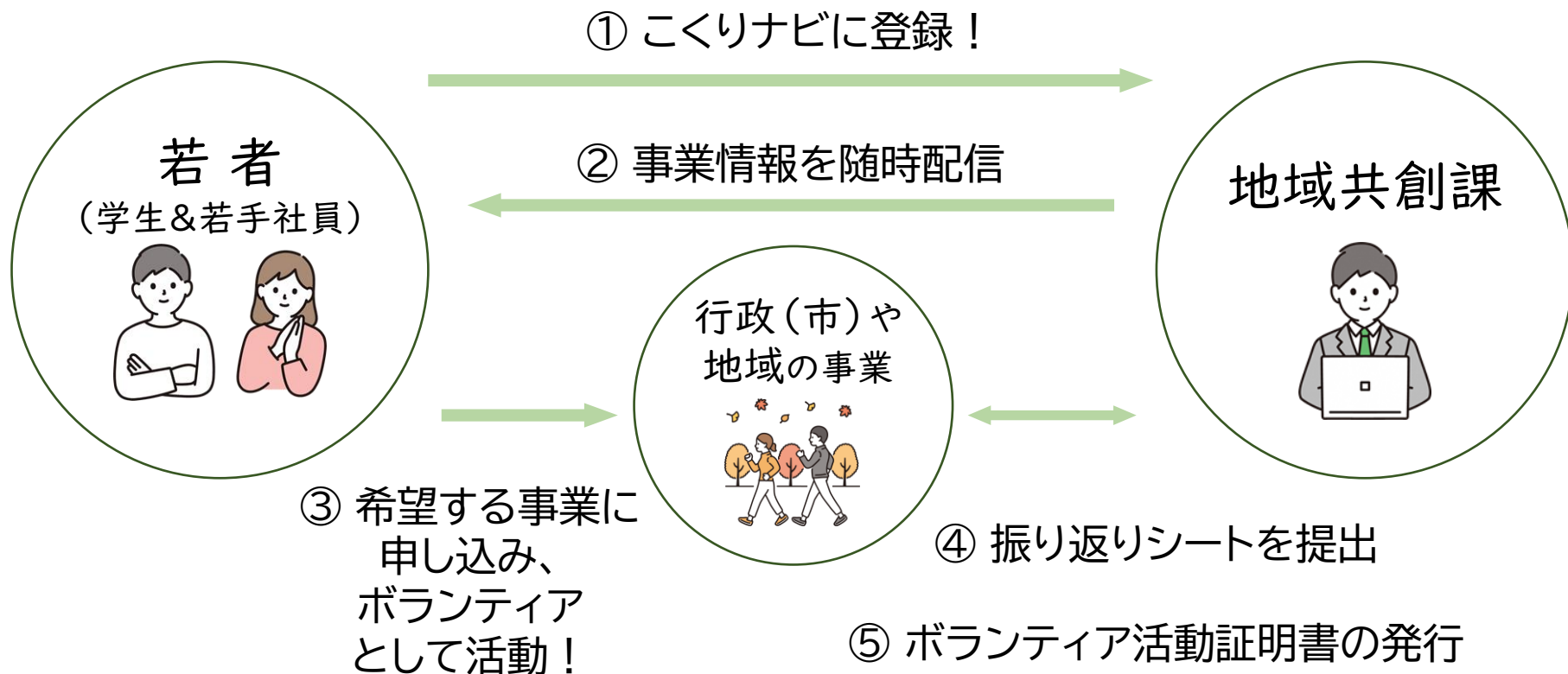
福島市 政策調整部 未来戦略推進室 地域共創課 市民共創係



## 02 事業紹介 ～こくりナビって？～

### Co-Creation = 共創

市(地域共創課)が『つなぎ役』となり、行政(市)や地域の事業に、ボランティアの立場として若者が自由に参加できる仕組み。



## 02 事業紹介 ～具体的な参加の流れ～

STEP1  
【市→皆さん】

- メール、LINEのオープンチャットなどで各種事業を**随時配信・参加者を募集**

STEP2  
【皆さん→市】

- 参加希望の事業に申請フォームから**申込**  
(申込確認後、地域共創課より事業担当部署へ参加者情報を提供)

STEP3  
【市↔皆さん】

- 各事業担当部署より詳細について連絡 ⇒ 事業へ**参加**  
(必要に応じて事前の打合せ等あり)

STEP4  
【皆さん→市】

- 事業終了後、フォームから**振り返りシート**を提出

STEP5  
【市→皆さん】

- 年度末に、事業参加者へ**活動証明書**を発行・送付  
(依頼があれば早めに発行することも可能)

# 02 事業紹介 ～どんないいことがあるの？～

若者

まちづくりに興味がある  
地域の役に立ちたい



ガクチカのために  
何か行動したい

コミュニティの幅を  
もっと広げたい

行政・地域

将来を担う若者の意見を  
事業に反映させたい

若者に参加してもらい  
活気あるイベントにしたい

まちづくり人口を  
増やしていきたい



その思いをつなぎます！

社会経験と学びの機会

授業やアルバイトでは  
得られない経験

新たなつながり  
同志との出会い

地域コミュニティ  
維持・活性化

まちづくり人材の  
固定化解消

地域への愛着醸成

## 02 事業紹介 ～令和7年度登録状況～

### ・登録者数 **225名**

〈内訳〉 福島大学 : 104名      県立医大 : 28名  
福島学院大 : 9名      桜の聖母短大 : 38名  
その他大学等 : 28名 (うち県内 : 4名、県外24名)  
高校生 : 4名  
企業などの若手社員 : 14名

### ・配信事業数 **27事業** (4月～3月)

※詳しくは市のホームページに掲載しています！



## 02 事業紹介 ～参加者の声～

### (1) まちなかこどもの日【にぎわい商業課】（令和7年5月実施）



役割: まちなかスタンプラリーの補助  
イベントの様子を撮影 など

#### 参加者の声

スタンプラリー補助を担当したが、お子さんだけでなく家族全員で楽しむ様子を見て嬉しい気持ちになった。困ったことはすぐスタッフの方に相談できて活動しやすかった。

### (2) 市民ワークショップ【政策調整課】（令和7年5月実施）



役割: ワークショップでの意見交換  
同世代が話しやすい雰囲気づくり

#### 参加者の声

異なる世代の多種多様な意見を聞き、自分にはない発想で学びとなった。福島市の未来だけでなく自分の未来も見つめ直す貴重な時間となった。

# 02 事業紹介 ～活動のようす～



## 最後に・・・

新たな一歩を踏み出して、皆さんのチカラを  
「まちづくり」に活かしてみませんか？  
皆さんの積極的な参加をお待ちしております！



＼ ご登録がまだの方 ／



こちらの申請フォームから！



オープンチャットでも  
事業情報を随時配信中！

### 【お問合せ】

担当 福島市 政策調整部 未来戦略推進室 地域共創課 市民共創係  
メール [katsudo@mail.city.fukushima.fukushima.jp](mailto:katsudo@mail.city.fukushima.fukushima.jp)  
電話 024-525-3731(直通)